

# 奈良県網の目平和行進速報

2023年6月6日

2023年奈良県網の目平和行進がスタート！

河戸憲次郎（奈良県平和委員会理事長兼奈良県原水協事務局長）、今井光子（前県会議員）、西岡知宏（奈良民医連）の3名で出発。

## 川上村要請（13:30）

副村長、総務税務課長、議会事務局長が応対。阪口副村長「訪問を毎年楽しみにしています。自治体キャラバンではすごい資料をいただいています。戦争体験を伝える人が少なくなってきたが、継承することが大切。教育が大事。川上村では中学生が沖縄へ修学旅行に行き、生徒が意見発表をする。現在、新しい校舎を建築中。村の木材を使用した3階建建築。来年春に完成予定」など、いろいろ語っていただきました。この副村長さんは、自ら庁舎にあった燕の巣を、ホースで洗い流す作業も行っておられました。ペナントと募金（村と議会）をいただき記念撮影。

## 上北山村要請（15:00）

総務課長、議会事務局長が応対。北室総務課長「G7広島サミットで、アメリカのバイデン大統領が核のボタンを帯同して参加している場面を見て、被爆地にこんなものを持ってくるのかと驚いた」

G7サミット宣言では、核兵器禁止条約に一言も触れず、核抑止力論で核兵器保有を正当化している。日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める議会決議をぜひ上北山村でもお願いしますと要請。議会事務局長は「いただいた決議文例や資料などは、各議員にコピーして配布しています」とのことでした。議員は定数6で現在5人です。ペナントをいただきました。

## 下北山村要請（16:00）

総務課長、議会事務局長が応対。村では天然芝のグラウンドを整備し、サッカー・奈良クラブが合宿を行っている。かつて、ダム建設の労働者が移住していた頃は、村に映画館もあったとのこと。村の平和な産業を守るためにも平和がその基盤になくてはと、和やかに懇談。

後呂議会事務局長「ウクライナ戦争。21世紀にあのような領土の陣取り戦争が起こっていることに驚きました」ペナントをいただき記念撮影。

これで、第1日目の予定は無事終了。下北山村役場から、和歌山県の北山村を經由、約60キロメートル移動し十津川村の宿泊旅館へ。途中、大雨の影響で通行止め区間がありましたが、う回路でなんとか突破し6時過ぎに宿に到着。温泉に入り、3人で夕食。網の目行進初日が終了しました。



川上村



上北山村



下北山村